地域情報誌　2024年3月号　第167号

みんなの和で 元気な暮らし
未来につなぐ 里山おばら

# おばらだより

小原四季桜 未来へのかけ橋プロジェクト

桜バス 予約はこちら ☎65-3131

## 今月の表紙

## 小原の新名物!? OBR（オービーアール）サンド

県立加茂丘高等学校の生徒と小原商工会青年部の共同で開発されたオリジナルバーガー「OBRサンド」が、2月10日に愛・地球博記念公園で開催されたイベント「モリコロパークde雪あそび」で出店販売されました。おばらの頭文字を名称に取り入れたOBRサンドは、小原商工会青年部の「小原の特産品を知ってもらい活性化に繋げたい」との想いを受けた同校の生徒らが企画・考案したバーガーで、小原の新鮮な食材を使った料理を得意とする小原庵（永太郎町）の協力で、商品化が実現しました。

出店会場となった大芝生広場では、加茂丘高校の生徒が呼び込みや接客を行いました。小原特産のがんもどきや卵、きのこ等をふんだんに使用したOBRサンドは、限定100食で販売されましたが、ジブリパーク来場者や雪あそびイベントに参加した人々の興味を集め、午前中に完売してしまう人気ぶりでした。

常滑市から来てOBRサンドを食べた夫婦は「四季桜のことは知っていたが、こんなに素敵な特産があるとは知らなかった。とても美味しかった」と話してくれました。

### Data

| | |
|---|---|
| 人　口 | 3,240人（＋12） |
| 男性 | 1,573人　（＋6） |
| 女性 | 1,667人　（＋6） |
| 世帯数 | 1,482世帯（＋8） |
| 令和5年度出生者数 | 7人 |

※2月1日現在（　）内前月比

### Pick Up

2 市場城跡調査成果報告会
3 おばら桜バス スマホアプリ更新のお知らせ

※おばらだよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。　http://www.city.toyota.aichi.jp/



豊田市役所小原支所　〒470-0592 豊田市小原町上平 441-1
Tel:0565-65-2001　Fax:0565-65-3695　E-mail:obara-shisho@city.toyota.aichi.jp

# 小原中部小学校 餅つき体験

1月25日、小原中部小学校の児童たちが、うすときねを使って昔ながらの餅つきを体験しました。この催しは、近年はコロナの影響で中止されていましたが、4年ぶりに開催され、もち米を育てた5年生を中心に全校児童が参加しました。

校庭に集まった児童たちは、地域・保護者ボランティアから説明を受けると、用意された餅を順番につき始めました。きねの重さによろける下級生もいましたが、周りの子は「トーントン」と声を出して、リズムがとれるように応援しました。

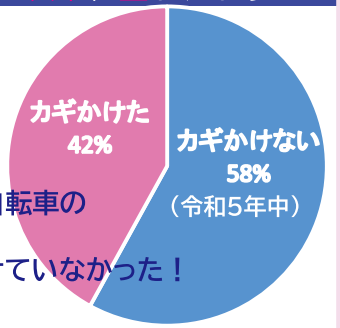
続いて児童たちは、食べ頃の大きさにしたつきたての餅に、きなこをまぶして食べました。

岸駿登さん（5年生）は「色々な準備で大変だったが、みんなに喜んでもらえて嬉しい。支えてくれた方々に感謝したい」と話してくれました。

# 駐在所だより

## あなたの自転車、盗まれますよ？

盗まれた自転車の
約6割が
カギをかけていなかった！




★集合住宅、商業施設などの駐車場で被害が多発中！
★少しの時間でも離れる時はカギをかけてください！
★地面に固定された支柱などにワイヤー錠でロック！

駐在所への連絡は 35-0110（豊田警察署）へ
駐在所へつないでもらえます

# 市場城跡調査成果報告会

## 市指定文化財

主催　豊田市役所 小原支所
共催　本城小学校区発展会

令和5年度に実施した市場城跡（市場町）の現地踏査や測量調査の成果報告会が、2月10日に小原交流館ふれあいほーるで開催され、約60名が参加して市場城跡の今後について意見を交わしました。

冒頭の調査成果紹介では、市の職員がスライドや航空写真を使用して、調査の目的や概要、成果等の説明を行い、参加者は城跡への理解を深めました。

続いて、地域が主体となってどのように城跡を活用していくのか、参加者との意見交換会が行われ「石垣などの歴史的な価値を再評価する場所とするのか、四季桜の景観を重視した公園として整備するのか、地域が位置づけを明確にすることが大切」「植樹されている四季桜の伐採も考えうるのでは？」など、活発な意見が交わされました。

本城小学校区発展会の池野会長は「城跡は地域の宝。こんなに素晴らしい地域資源を活用しない手はない。皆に親しんでもらえる場所として、発展させていきたい」と話しました。

# 第56回 豊田おいでんまつり
# マイタウンおいでん開催日程決定

◎ 開 催 日 … 令和6年6月15日(土)
◎ 会　　場 … 緑の公園
※詳細については決定次第、チラシ等でお知らせします。

【問合せ】
マイタウンおいでんのこと…小原商工会 ☎65-2540
おばらマルシェのこと…おばらマルシェ実行委員会 安藤 090-9932-5105

# 人権広報大使 おばらっきーが行く！

1月23日、高橋こども園（水間町）で行われた「人権移動教室」に、おばらっきーが人権広報大使として出演しました。

人権擁護委員の紹介でおばらっきーが登場すると、園児たちの目がたちまち輝きだし、教室は歓喜に包まれました。続いて園児たちは「世界をしあわせに」という歌に合わせて、おばらっきーと一緒に踊り、「一人ひとりの個性を尊重する大切さ」を学習しました。

おばらっきーは名古屋法務局から人権広報大使に委嘱されており、これからも小学校やこども園等に出張して、人権の大切さを伝えていく予定です。

# おばら桜バス　スマホアプリ更新のお知らせ

おばら桜バスのスマホアプリが新しくなります。4月1日予約分からは新アプリで予約してください。
今までより便利な機能になりますので是非ご利用ください。（電話予約の方法は変わりません）

◎新アプリ…4月1日以降の予約が可能です。（3月24日からご利用いただけます）
◎旧アプリ…3月29日までの予約が可能です。（3月30日以降はご利用できません）

## 主な新機能

①配車可能な時間を探すことがなくなりました。予約時間が重なると、予約可能な時間が自動で表示されます。

②代理予約が可能となります。

## 新アプリ設定相談窓口を開設します

小原支所または社会福祉協議会の窓口で新アプリ設定作業のお手伝いをします。アプリの設定などに不安がある方、新アプリの予約にチャレンジしたい方は、相談窓口をご利用ください。

※お越しの際は、事前にご連絡をお願いします。
◎市役所小原支所 ☎65-2001　◎社会福祉協議会小原支所 ☎65-3350

## おばら桜バスの利用について（お願い）

①電話予約は乗り降りする停留所番号と停留所名を伝えてね。
②予約時間を忘れないでね。
③都合が悪くなったら、キャンセルしてね。

## Step1 新アプリダウンロード

※右図は、iPhoneの画面です。Androidは、「インストール」をタップ

2次元バーコードから新アプリをダウンロードできます。
既存アプリの告知からもインストール可能です。

新アプリダウンロード用2次元コード→

## Step2 会員登録方法

下記登録方法は、iPhone 用です。Androidは②③省略

①新アプリ「MONET」をタップ
②「Appの使用中は許可」をタップ
③「新規登録」をタップ
④携帯電話番号を入力し、利用規約に同意の上「新規登録」をタップ
⑤SMSで届いた認証コードを入力
⑥必須項目を入力し「次へ」をタップ
⑦「スキップ」をタップ
⑧「設定を完了する」をタップ
⑨「許可」をタップ
⑩愛知県をタップ後、豊田市おばら桜バスを選択

⑤

⑥

詳しくはホームページ内のおばら桜バス新アプリ会員登録方法を見てください。　ホームページ2次元コード→

【問合せ】小原支所　☎65-2001、おばら桜バス予約センター　☎65-3131

## 大草子育て支援センターからのお知らせ

**☆4月のイベント☆**

○25日(木)
こいのぼりを作ろう(1歳～)
10:00～11:00(要予約)
(「豊田市LINE公式アカウント」より予約をお願いします)

豊田市LINE公式アカウント→

※水分補給は各自でお願いします。
※自宅で検温してから出かけましょう。

【園庭・室内開放】(予約の必要はありません)
平　日:午前9時～正午、午後1時～5時
※行事等で室内の利用ができない場合があります。
詳しくはこども園にお問い合わせください。

【問合せ】大草こども園　TEL65－2045

## 小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ

**ふくしの里 春休み ふれあい教室**

3/25(月) 栄養学講座とクッキング

3/28(木) ランプシェード作り

工作教室 中学生ボランティア 同時募集!!

◎時　間:両日とも13:00～15:00頃
◎対象者:3/25　小学4年生以上・中学生
　　3/28　園児(保護者同伴)・小学生
◎参加費:300円
◎申込み:参加者・ボランティアともに、電話・FAXにて氏名・学年・電話番号をお知らせください。

【問合せ】小原福祉センターふくしの里
TEL65-3350　FAX65-3705

# 耕作放棄地整備支援事業をご存じですか？

地域課題解決事業

耕作放棄地の拡大を防止し、人と自然が共生した豊かな里山の実現を目指すため、豊田市役所小原支所では地域課題解決事業として農地の保全・再生に取り組む団体を支援しています。詳しくは小原支所の地域振興担当までお問合せください。

### 対象となる農地・団体

- 現在、耕作をしていない農地及び今後、耕作する見込みのない農地
- 中山間地域等直接支払制度等の対象となっていない農地
- 自治区、NPO、任意団体等5人以上で組織する団体

| 事業名 | 取組内容 | 交付内容 | 補助額 |
|---|---|---|---|
| 保全事業 | 農地の保全<br>✓ 草刈り（2回以上／年後） | 機械損料相当（定額）<br>20円／㎡ | 100，000円 |
| 再生利用事業 | 農地の再生<br>✓ 草刈り<br>✓ 耕起<br>✓ 排水対策 | 機械損料相当（定額）<br>1年目　：　60円／㎡<br>2年目　：　30円／㎡<br>3年目　：　20円／㎡ | 200，000円 |
| | 農地の利用<br>✓ 農園利用方式による市民農園<br>✓ 果樹、野菜、景観作物等、営利を目的としない作物の栽培 | 農業資材費<br>上限額：100，000円 | |

▲写真は令和５年度に再生利用事業を活用し、耕作放棄地を草刈り、耕起した取組例。今後は稲の作付けを行い、再生利用していく計画。

（問合せ）市役所小原支所 地域振興担当　TEL65-2001

## “訪問サポーター”“おばら安心カード”のご紹介

地域課題解決事業

「おしゃべりは元気の源！ しゃべって、笑って、脳はイキイキ、身体もシャキ」

### 訪問サポーター

「楽しい会話を心がけること」、「守秘義務を守ること」などの研修を受けたボランティアが、利用申し込みのあった高齢者宅を定期的に訪問します。

「元気？変わりない？今日はいい天気だから、外に出てみない？」こんなひと言に「こたつに入ってばかりおらんで、庭先にでも出てみるか」と元気をもらったことはありませんか。声をかけた人も、かけられた人も心がほっこり。そんな気軽な会話で見守りをする30人ほどの「訪問サポーター」が活躍中です。1月26日に開催した訪問サポーターの情報交換会では、利用者アンケートから「訪問サポーターが訪れることで、健康への意識が高まったり、気が紛れたり」といった声が確認できました。

### おばら安心カード

おばら安心カードに、氏名・生年月日・緊急連絡先など119番通報に必要な情報を書いて、冷蔵庫に貼っておきます。来訪者が偶然、緊急の場面に遭遇しても、このカードの情報があれば落ち着いて通報できます。

「おばら安心カード」を話題にすることで、ご近所付き合いも増え、いざという時に必要な連絡もできるようになります。隣近所で「緊急連絡先とか変わっていない？」など時々話題にして、お互いの安心感を高めておきましょう。「おばら安心カード」を持っていない方は、市役所小原支所又は小原地区民生児童委員にお尋ねください。高齢者に限らずどなたでもお持ちいただけます。

【問合せ】市役所小原支所 ☎65-2001

# 小原交流館だより

豊田市小原交流館
小原地区コミュニティ会議事務局
豊田市永太郎町落 681－1
TEL / 0565-65-3711
FAX / 0565-65-1189
http://ph-toyota.jp/guide/obara/

## 交流館講座報告

キッズクラブ 2023②
### 「OBR サンドを作ろう」

1 月 28 日(日)、「小原庵」の中村氏を講師に迎え、小学生 15 名が OBR サンドを作りました。加茂丘高校と小原商工会青年部が昨年考案した新メニューで、小原の特産品の卵や豆腐・がんもどき、舞茸などを使っています。当日は加茂丘高校の生徒も小学生と一緒に調理し、今年度のプロジェクトについても PR を行い、食を通して地域の良さを知ることができました。「OBR サンドはバンズががんもどきでヘルシーで美味しい！」と笑顔がいっぱいでした。

## 令和 6 年度 自主グループ紹介

～お問い合わせお待ちしています！～

| 団　体　名 | 活動内容 | 活動曜日 |
|---|---|---|
| 和紙のふる里太鼓 | 和太鼓の練習（ボランティア活動） | 毎週木 |
| 小原ガイドボランティア | ガイドボランティアの学習 | 第 1・3 土 |
| 古文書教室 | 古文書の読解と歴史の探訪 | 第 2・4 火 |
| 小原ウィンドアンサンブル | 吹奏楽の練習 | 毎週土 |
| 箏雅楽明会 | 箏の練習 | 第 1・3 土 |
| 女声コーラス OBARA | コーラスの練習 | 第 2・4 土 |
| 松川流鯉桜会小原教室 | 日舞の練習 | 第 1・2・4 木 |
| 小原歌舞伎保存会 | 歌舞伎の伝承・練習 | 第 2 木 |
| 小原歌舞伎辰巳会 | 三味線・太夫の伝承 | 第 1～4 火 |
| パッチワーク会 | パッチワーク | 第 4 水 |
| 小原太極拳同好会 | 太極拳の習得 | 毎週火 |
| スインフィットネスクラブ | フィットネス | 毎週金 |
| ヨガ同好会 | ヨガの練習 | 第 2・4 金 |
| 元気アップ四季桜 | 脳トレ･ストレッチなど 高齢者健康づくり | 第 2・4 木 |
| 楽文字シュークリームたち | 筆文字の学習 | 第 2・4 土 |
| 草木染 | 草木染 | 随時(年 4 回) |
| 和小物 | 和小物づくり | 第 3 土 |

## 令和 6 年度 交流館講座紹介 New

### みんなのサロン　おばらのまんなか

体験型サロンを定期的に開催！

【日時】令和 6 年 5 月 25 日(土)10 時～正午
【内容】クラフト体験、己書体験、スポーツ
鬼ごっこ体験、ドリンクコーナー

※詳細は 4 月配布チラシをご覧ください

### あじさいコンサート＆プチマルシェ

【日時】令和 6 年 6 月 29 日(土)
〈コンサート〉午後 1 時～午後 2 時半
サックス・ピアノと歌
〈プチマルシェ〉正午～午後 3 時

募集　プチマルシェで手作り品や食品の販売をしてみませんか？

［募集期間］3月3日(日)～4月14日(日)

※詳細は 3 月配布チラシをご覧ください

市民のやりたい気持ち応援講座
### はじめの一歩！

「趣味を楽しむ仲間を増やしたいな！」「資格や特技を活かしたいけど…どうしたらいいかな？」そんな皆さんの、はじめの一歩を交流館がお手伝いします。お気軽にご相談ください。

**お知らせ**　交流館ではお忘れ物をお預かりしております（3 ヶ月保管）。お心当たりの方は窓口まで。

# 和紙のふるさと通信

http://www.washinofurusato.jp

豊田市永太郎町洞 216-1
**小原和紙美術館**　TEL0565-65-2151
**和紙工芸体験館**　TEL0565-65-2953

藤井達吉作　「椿」　紙本漆画　軸装

## 藤井達吉と漆（うるし）

皆さんは、かつて小原地区が漆樹液の産出地だったことをご存じですか。初夏から秋にかけて北陸から職人がやって来て漆の樹液を採取していました。それを持ち帰り、精製して生漆（きうるし）として漆器産地に販売していました。

藤井達吉は、小原の宝がよそに出てしまうことを残念に思い、小原で漆の工芸品を制作し、住民の暮らしを豊かにしようと考えました。そこで考えたのが、和紙と漆を活かした一閑張（いっかんばり）です。藤井が 2 回目に小原を訪問した 1934（昭和 9）年に名古屋の一閑張師を伴い指導が始まりました。それが受け継がれ、現在豊田市を代表する工芸の一つとなっています。

左の作品は、藤井の描いた椿の漆画（しつが）です。この他、藤井は多くの漆画を残しています。そこには、小原の地で小原ならではの漆産業を興し、人々の暮らしを豊かにしたいとの思いが込められています。

◀「椿」：令和 6 年 6 月 16 日（日）まで展示

## 小原地区の漆芸（しつげい）
## 漆塗りに挑戦　曲げわっぱ 作っています

豊田小原和紙工芸会員の漆芸作家、安藤則義先生に漆塗(ぬ)りの研修をしていただきました。簡単にできるものではありませんが、豊田小原和紙工芸が今まで培ってきた漆芸の技術を次世代に少しでも引き継いでいくために、漆にかぶれながら頑張っています。漆塗りで曲げわっぱを完成させるには、拭き漆、黒漆、赤漆など、数回漆を塗り重ねる工程があります。今回研修を体験してみて今後の商品化への可能性や後継者育成の問題、新商品の開発等山積みする課題を少しでも解決できる糸口を見つけたいです。

小原で育まれた工芸を絶やすわけにはいきません。今後も継続して指導いただきながら商品化などの課題に挑戦していきます。若い世代にも響くような新しい漆塗り製品ができると良いと思います。

講習を受ける職員

塗りの工程